

成蹊学園史料館年報 二〇〇七年度

目次

中村春二の「僧堂教育」と曹洞禅

皆川義孝

4

聞き取り調査報告

池袋から吉祥寺移転当時の成蹊学園

語り
長島花樹

10

特別展示報告

露崎 幸

26

(一) 特別展示〈中村春二記念胸像〉—学園をみつめる創立者のまなざし—

(二) 特別展示〈嗚呼、懐かしの「四大戦」—四大学運動競技大会の五八年—〉

(三) 建学の日〈エッセイ・お手紙優秀作品パネル展示〉

(四) 建学の日特別展示〈二〇〇七年度成蹊学園史料館 新収蔵史(資)料紹介〉

学園史料紹介 1

戦時下の学園 — 成蹊工場設置と航空軍の校舎接収 —

山川晴美
保延有美

47

学園史料紹介 2

岩田家旧蔵ガラス写真について

市村麻衣

100

「成蹊学園一〇〇年史」編纂 活動報告

110

(一) 学内史(資)料調査および整理状況報告

(二) 学園基礎年表の作成について

(三) 『一〇〇年史』構成検討と仮構成案

二〇〇七年度の成蹊学園史料館の事業

- (一) 成蹊学園史料館の年間活動状況の概要
- (二) 特別展示について
- (三) 特別講演会の開催について
- (四) 「全国大学史資料協議会」二〇〇七年度総会ならびに全国研究会 会場の受け入れ
- (五) 博物館実習生の受け入れについて
- (六) 『成蹊学園史料館資料集④』
- (七) 成蹊学園史料館運営委員会（成蹊学園一〇〇年史編集委員会）の活動概要
- (八) 学外研究会等での活動
- (九) 甲南大学ネットワークキャンパス東京連続講演会

表記について

- 一 用字は通行の字体、仮名遣いは現代かなづかいを用いる。引用文の仮名遣いは原則として原文のままとする。
- 二 年号は原則として西暦を用い、適宜和暦を補記する。
- 三 人名は敬称を略し、肩書き・役職名は当時のものを用いる。人名等の用字については正字・異体字を使う場合に起こりうるさまざまな不公平を避けるため、右記の原則に従って表記する。学園の創立者の一人である岩崎小弥太については、正しくは「岩崎小彌太」であるが、本書では原則として「岩崎小弥太」に統一した。

四 史料紹介については別途凡例に従う。